



社団法人
長崎青年協会憲章

我々は會員の團結と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
會員の親睦を図り
もって地域社会の発展に
努むる事を目的とする

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

社団法人 長崎青年協会

スローガン 本気で語らい実行し、そして新たな歴史を創りだそう



伊藤博文



井上 馨

今月の行事

- | | | | |
|-------|------|------|---------------|
| 2月15日 | 理事会 | 21日 | 定時例会
(鳳凰閣) |
| 17日 | 海外研修 | 23日 | 定時研修会 |
| 19日 | | 3月6日 | 理事会 |

NYA press no.188
February 1995

2

発行 長崎市魚の町7-7
 (社)長崎青年協会 佐々木卓
 会長 桑田啓
 編集 広報委員 猿渡
 広報委員長 猿渡

新年 1月例会開催!

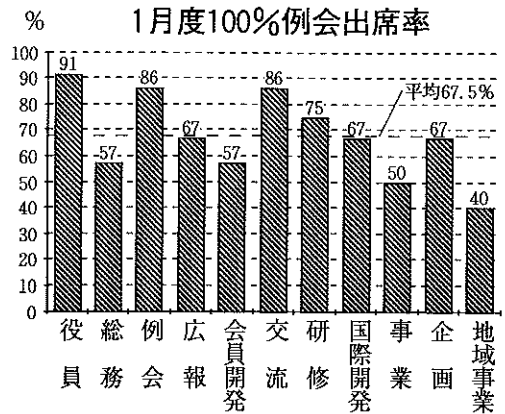
平成7年1月23日(月)
於: ホテルニュー長崎

新年初めての1月度例会が、1月23日(日)に行われました。1月は100%例会でした。出席の状況は右記の通りです。

冒頭の桑田会長の挨拶は2点。'94年度残り少ない期間を有意義に過ごし、各々、次年度に繋がるものを残してもらいたいということ。その為には各委員会で、本年度の活動を振りかえり、語り合いの場をもって下さい。皆様の翌年度の所属するであろう委員会の内容と直接関係がないかもしれませんが、互いに語り合う場を設けることによって、翌年度仲間にアドバイスできる事もあるでしょうし、立場の異なる別の委員会の会員だからこそ見えたり、わかったりする事があるかもしれません。

また何より、仲間と語り合う事が青年協会を大きく前進させる原動力となるのです。

もう一点は、2月4日に予定している関西大震災支援バザーへの協力です。皆様も御存知の様に、未曾有の大災害となった今回の地震で被災震災で亡くなられた方々の御冥福と被災者の方々の一刻も早い御復興をお祈り致します。



1月例会講師講演「上手いや? 男の休暇」

平成7年1月23日(月)
於: ホテルニュー長崎

前田卓郎 講師

余り皆様も耳にしたことのない余暇生活開発士という、県内初の資格を取得されている前田卓郎講師は、非常に親しみやすい、ざっばらんな人柄がうかがえました。そのような雰囲気の前田講師の講演は、我々の中にも身につまされた方も大勢いらっしやるのではないのでしょうか?

前田講師御自身も、余暇生活開発士というお仕事柄、色々の町に講演等が出掛けられ、自分の余暇がない。しかし出来るだけ忙しいという言葉を使わないようにしていると言われています。

忙しいの忙の漢字は、りっしんべんになくすと書いて心をなくすことでもあります。我々も漢字の意味を知らずに、なにげなく忙しい、忙しいと言っていますが、心を亡くすような事にならないように、いつでも心の余裕を失わないようにしたいものです。

またこれは皆様だけの問題でなく、日本の又日本人の心の問題なのかもしれませんが、忙しいことが美德で、暇な事や遊びは余り感心できることではないと思われていることです。

暇や遊びに理解がされていないということです。前田講師のお話しは、このような世の風潮に逆らって、無理に暇を作ったり、遊んだりしなくても自遊人になっていただきたいということでした。

自遊とは自由でなくて、自分で遊ぶという意味です。他から与えられたものに対して、お金を払って遊ぶだけでなく、自分が本当にしたいことや楽しい事を創り出してみましよう。その事が人を巻き込み、ひいては地域の活性化につながるようになります。会員の皆様も、自分自身の事も含めて、青年協会の一員としてもこの事をひとつ考えてみませんか?



● S34年生まれ



下釜 一彦君
亥男として詠める。
人生半ば、酸も甘いもかみ分けて不言実行、公平中立。



西口 勝治君
仕事、家庭、青年協会、余暇何事も健康第一、初心を忘れず頑張ります。



岩満 克弥君
青年協会に入会して、2回目の年男です。初心に返りがんばります。



城谷 富好君
年男を一つの節目として何事も前向きに「猪突猛進」したい。

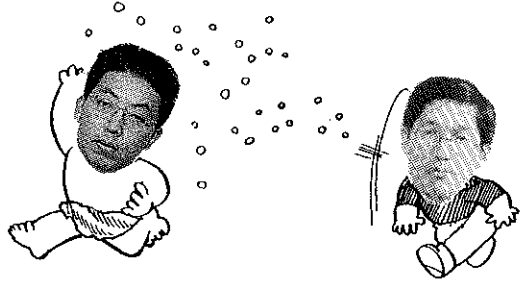


広田 百利君
今年は、希望をもって猪突猛進でがんばるぞ!



清水 昭雄君
体力的に衰えが来る年齢なので、体を鍛えこの不況と戦っていきます。

年男に聞く



● S22年生まれ



徳本 知行 〇 B
健全な身体と心で何事にも情熱を持って対処し、発想の転換を計る。



徳本 知弘 〇 B
健康第一、何事にも誠心、誠意、情熱を持ってチャレンジする事。



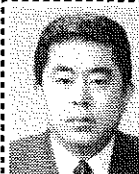
椎木 亮一 〇 B
何事も、気負わず、焦らず、自己の目的実現を目指して一路邁進。



小川 一郎 〇 B
50歳にも近づき今年が節目として、がんばっていききたいと思います。



埜中 孝 〇 B
亥年を迎えて初心に戻り、自らを見つめ直して、考えて進む猪になりたいと思います。



井川憲太郎 〇 B
今年も猪突猛進でがんばります。



久保 龍虎 〇 B
21世紀を前に子供達になにを残せるかを考え、行動したい。

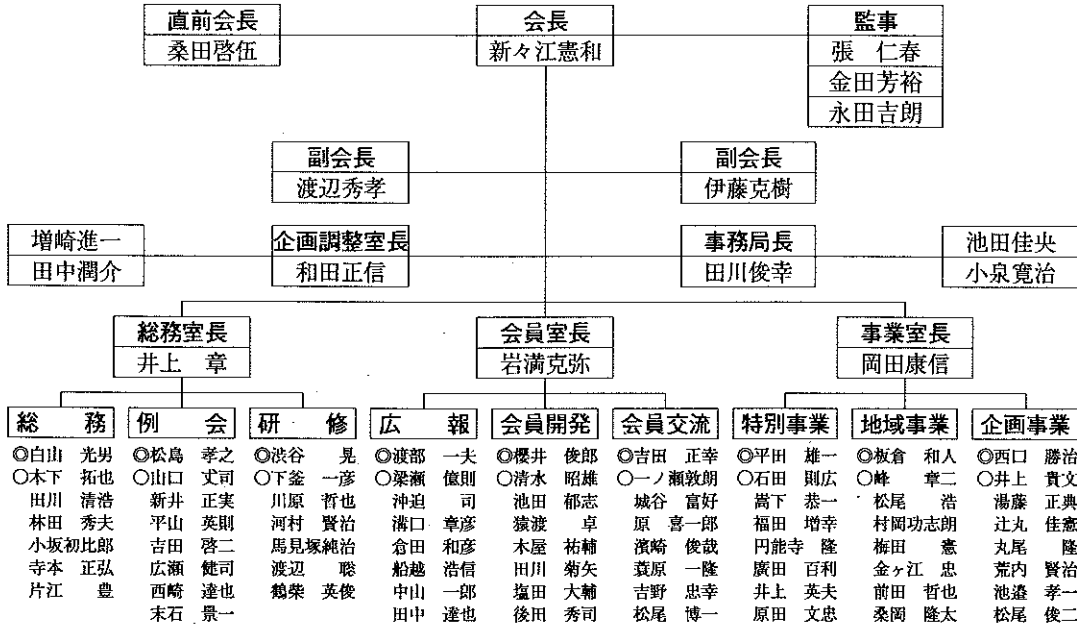


松尾 浩 〇 B
今年で4回目の年男、亥の年。新年早々縁起の良い初夢をみた。十二支で言えば亥は最後に位置するが、今年それを挽回する4回目の年男にしたい。今年もよろしくお願ひします。



松尾 豊明 〇 B
年男は何事にもついているようです。油断せず今年一年を走ります。

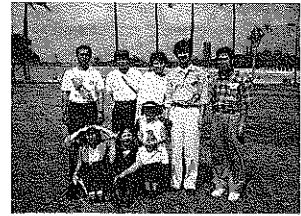
平成7年度 社団法人長崎青年協会組織表



*注
◎印は委員長、○印は副委員長
*新人、松本光正君の配属は四月決定

卒業旅行 in ハワイ 劉、森夫婦、松本ファミリー、岡村夫婦

去年11月1日、劉さんを団長として総勢8名はJALハワイアンエクスプレス号で一路ハワイへと飛び立った。宿泊先はヒルトンハワイアン、広大な敷地の中にそびえ立つ4つのタワーに3つのプールと13のレストランを備えもつ巨大ホテルだった。部屋も最上階で眺めも最高、もうただそれだけで、ハワイに来たという実感が私達の中にあふれていた。そして昼間はそれぞれ思い思いに、ショッピング、海水浴、レンタカーでのオアフ島ビーチ巡り、ウィンドサーフィン、夜は定番のポリネシアンショー、ラスベガスそっくりさんショーなどと時間を惜しむように遊び回った。なかでも2日目からは、かつてNYAで活躍していたハワイ在住の森迫君も来てくれて、森夫婦の結婚記念日を、一緒に奇しくも『ハワイしゃぶ善』で祝った事は大変感慨深かった。今まで多忙な日々の中で夫婦でこんなに楽しい時間をもてたのは新婚以来であろう、これもNYAのおかげである。



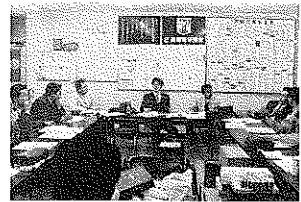
アラモアナビーチにて

ありがとうNYA! H6年度卒業旅行参加者一同

<1月定例研修会>

1月の定例研修会は、講師に第1回で研修会の講演をされた会員担当室長の永田吉朗君を好評につき再度迎えました。テーマは「不況時の経営管理」と題してPM7:00より講演が始まりました。参加者には、数枚のプリントが配布され、その中にはエゴグラム自己診断テスト等があり、皆そのプリントの質問に対しての答えを記入していきました。その結果でかなり正確な自己診断の答えが出るそうで、希望者には後程、診断結果が送られました。また自社がどういう状態かが分かるマークシート式の物もあり、各自の集計で危機企業が数社有ったのに対し、優良企業1社となりました。皆で売り上げが伸びないのにベースアップするのはどうか等の問題も考えたりし、数名自社の現状を語る人もいました。会員の会社が、どの様な状況に有るのか、また、その対策をどの様にとっているか興味のある方が多い様で、この講演は大変役に立つもので有ったと思います。

平成7年1月27日(金)
於: 長崎青年協会事務局



永田講師を囲んで

新春駅伝大会に青年協会チーム参加

去る1月8日(日)に、長崎市教育委員会が主催した第42回新春市民駅伝大会が行なわれました。

青年協会の出場メンバーは、桑田会長を監督として、西口勝治君、城谷富好君、白山光男君、櫻井俊郎君、松尾浩君、湯藤正典君の選り抜きのメンバーでした。各人とも大会当日までの間に、何回もの練習を重ねてきました。コースは、松山陸上競技場をスタートし、茂里町の梁川橋付近までの折り返し約3キロのコース、108チーム参加中、87位と好成績をあげました。



長崎ネットワーク市民の会だより

<新地青年会>

会員は、新地町に住居又は店舗がある方々で構成され、青年会活動を通じ新地町と長崎の発展に寄与する目的で活動されています。

以前、旧正月に開催していた灯笼節を長崎ランタンフェスティバルとして広域的な催事に生まれかわらせて、今では長崎の大きな行事となったこのお祭りを今後も実行委員会のもとで協力し、すばらしい物にされることでしょう。

我々、長崎青年協会に対しては、地域に密着した事業を行う場合、いつまでも協会主体ではなく実行委員会組織へ移行できるような事業計画を立て、常に地域のリーダーとして、他団体の先導者となってほしい、というご意見を頂きました。

<浜市観光通青年会>

商店街に加盟している店舗の責任者又は後継者からなる組織です。

主な活動内容は、フラワーフェスティバル、キッズストリート、夏まつり、インポートフェア、もちつき大会、卒業例会や研修旅行等があります。

昨年1月より、委員会組織をとられ、全員参加を目標に活動されたところ、以前に増して多くの人が参加し、皆で考えながら、行動する会へと変わってきたそうです。

商業企画委員会

フラワーフェスティバル
キッズストリート
夏まつり
インポートフェア
もちつき大会

総務委員会

会員増強
名簿等完備
消防訓練
出初め式

親睦例会委員会

総会
研修旅行
海水浴
卒業例会

<ガールスカウト長崎県第8団>

活動の主なものは、年次式典と保護者会、ふれあいフェスティバル、団バザー、県少年の船、キャンプ、県シニア・レンジャー集会、講演会(保護者研修)、みかん狩り、赤い羽根共同募金奉仕、クリスマスの集い、新春茶会、シンキングデーの集い、スカウトフェスティバルがあります。

問題点は、中学生、高校生になると、入試に向けての補習授業やクラブ活動などで、なかなかスカウト活動の時間がとりにくくなり、退団していく子どもが多い。しかし、だんだんと社会も成績重視から、学校外活動とか奉仕活動の経験を見直していこうという傾向になってきているので、私達のスカウト活動も重要な位置をしめるようになると思います。ガールスカウトは、少女が大きくなって、社会人になったとき、社会に役に立つ婦人になり、幸福な人生を歩めることを目的としています。

幸福は、他人を幸福にする(他人に役立つ)ことによって得られると定義しています。そして、その為に、他人から信頼される人格と、役に立ち得る健康、技能、それに奉仕の精神(心)を養い、みがいていこうと活動しています。

◁ 新人紹介 ▷



松本 光正 君

S. 43年8月17日生

勤務先 長崎ダイハツ販売株式会社 長崎市平野町22-1

自宅 長崎市出来大工町27番地 リバーサイドハイツ7-C

独身者です。

ゴルフ同好会

H.7.1.29 (日)

長崎カンツリー

早朝の超いい天気も、お昼スタート時には猛吹雪!! 極寒状態の中、人のせいに誰もが指さしている所を第4回桑田カップをスタートしました。馬場OBの始球式で始まった後、寒さのせいか珍事件も起こりましたが無事に同好会は終了。この日はまるで我慢大会の様でした。結果は、優勝 馬場正勝OB、2位 棕尾敏郎OB、3位 広瀬健司君です。

ドラゴンは、桑田啓伍君と田川俊幸君。ニアピンは、石田則広君でした。ちなみにプービーは、石田則広君でした。同好会の皆様、お疲れ様でした。



・阪神大震災の被災者のために
心よ お見舞い申し上げます。

「センチな気分で一冬」 G. Oshino



● 甦れ! 歴史人物100選 (表紙説明) ●

今月は、伊藤博文と井上馨を紹介します。共に長州藩出身で、藩命で長崎を訪れ武器の買いつけ等に奔走しました。そんな中、グラバーの力を借りて渡った英国の国力に圧倒された二人は、帰国後長州軍の近代化を図り幕府軍を破り維新へと導きました。

人物紹介

伊藤博文 (1841 天保12~1909 明治42)

高杉晋作、井上馨等と共に長崎を訪れ、坂本龍馬、グラバー等と交流した。維新後、初代総理大臣、枢密院議長等を歴任するが中国ハルビン駅で朝鮮独立運動家に暗殺された。

井上 馨 (1835 天保6~1915 大正 4)

伊藤博文と同じく長州藩周防に生まれ、木戸等と共に薩長連合に奔走した。維新後長崎府判事兼外国官判事等を勤め、伊藤内閣のもとで外相、内相、蔵相等を歴任した。

ゆかりの地紹介

長州藩屋敷跡

興善町; 中央消防署の裏手の通りに面して長州藩の屋敷があった。



一力

諏訪; 町寺町に面した一力は、伊藤、井上がよく立ち寄ったという。

